

新型コロナ対策 3議員が分担して質問

6月議会

6月5日～24日

PCR検査と医療態勢、暮らし・経済、学校教育問題

山岡光広議員は、①新型コロナ対策の基本姿勢②PCR検査拡大と医療態勢の充実③学校図書館整備5カ年計画④主要地方道草津伊賀線の歩道整備について質問しました。

世界的規模で広がる新型コロナ感染拡大に対する対応では「市民のいのちと財産を守ることが私に課せられた使命。市民に寄り添いきめ細かな施策に取り組み」と市長が約束しました。防災計画も新型コロナ対策を加えたものに見直すことも明らかにしました。

PCR検査と医療態勢の問題では、無症状で陽性の人もいることを考慮して抜本的に拡大を求めたことに対し、甲賀医療圏域では「秋頃に開設めざし協議が始まった」、医療態勢は「甲賀病院で12床確保」したとの報告がありました。

学校図書館整備5カ年計画が「甲賀市子ども読書推進計画」に位置づけられていない点を指摘、「見直す」と回答がありました。学校図書館の蔵書については、除籍できていない実態を示し改善するよう求めるとともに、司書については計画的に拡充するよう求めました。



山岡 光広 議員

岡田重美議員は、新型コロナウィルス感染拡大対策で市民の生活を支える施策②介護・障害者事業所、妊産婦の支援について③危険な除草剤の見直し④非核平和のまちづくりの4点にわたり質問しました。

①生活保護制度は権利であり、コロナ禍のもと積極的な活用を市民に周知することを求めました。水道料金の減免も市長に求めましたが、様々な施策を実施していることから水道料金の減免はしないとのことでした。

②介護・障害者事業所職員の特別手当を要求。国から職員に5万円（感染施設20万円）支給とのこと。障害者作業所の減収補てん、職員、妊産婦のPCR検査実施を求めました。

③発がん性が指摘されている除草剤の使用を見直すよう求めました。出来る限り対応するとのこと。学校給食のパンについても、安全な国産小麦を主体とするよう要望しました。

④「ヒバクシャ国際署名」の推進を求めました。署名用紙を庁舎内に備える、HPでも掲載するとのことでした。



岡田 重美 議員

小西喜代次議員は、新型コロナ対策では経済と教育問題、市営住宅の入居条件、隼人川みずべ公園のトイレ設置を求めました。

コロナ対策では、市内事業者に対して、国、県へ継続的な財政支援強化を求めると、市独自の積極的な支援策を評価すると同時に自粛対象でない事業者への対応と対象拡大、継続的な経済対策を提案しました。国の第二次補正予算も視野に継続的な対応をするとのことでした。

教育分野での取り組みでは、こどもの命と健康守ること、豊かな成長・発達と学ぶ権利をどう保障するのかなど、根本的な問題を教育長に問いかけました。また学校再開でのカリキュラムの編成、心のケア、感染防止対策、運動会・体育祭や修学旅行、オンラインによる家庭学習など、子どもの生活や発達段階をふまえた学びを保障するための課題を質しました。

市営住宅の入居に税の滞納者を除外しないよう求めたところ、検討を始めるとの前向きな答弁でした。信楽町黄瀬地先の隼人川みずべ公園のトイレ設置を求めました。



小西 喜代次 議員

議会人事・日程など

◆会派構成の変更

糸目仁樹議員が6月12日付で志誠会を退会しましたので、議会の会派構成は、日本共産党3名、凜風会9名、志誠会5名、公明党3名、無会派3名となりました。

◆9月議会の日程

市長選挙と市会議員補欠選挙（定数1名）が10月18日投票で行われるため、9月議会は8月24日（月）～9月24日（木）となります。請願の締切は8月17日。

新型コロナ関連で「ひとり親世帯」に特別給付金

国の補正予算を受け、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に対し、臨時特別給付金が支給されます。

児童扶養手当受給者5万円、第二子以降一人につき3万円、収入が同水準になった世帯に5万円支給。

新型コロナ お困りごと・ご相談は

24時間受付 077-564-1201

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2020年 6月 21日 第313号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696